

航空保安業務の概要



管制業務（航空管制官）

航空路における管制業務

- 航空路を飛行する航空機の飛行経路、高度等の承認及び指示



空港周辺における管制業務

- 空港に離着陸する航空機へ離着陸の順序、飛行経路、高度等を指示



管制技術業務 (航空管制技術官／技術管理航空管制技術官／性能評価航空管制技術官)

- 航空機の安全で効率的な運航を確保する航空保安無線施設等(通信・航法・監視(CNS)システム)の開発・整備及び評価・改善
- 地上施設と衛星を組み合わせた航空管制ネットワークの性能評価
- 上記施設の運転監視及び保守



運航情報業務 (航空管制運航情報官／航空情報管理管制運航情報官／航空交通管理管制運航情報官)

- 航空機の安全運航に必要な情報の収集・管理・分析及び提供
- 飛行計画の審査、発着調整
- 航空機の運航監視、捜索救難調整
- 飛行場運用
- 航空情報の発行及び管理



交通管制機械業務 (施設運用管理官／技術管理施設運用管理官)

- 予備電源設備(非常用発電設備、無停電電源設備等)の開発・整備及び評価・改善
- 上記施設の運転監視及び保守



航空灯火・電気技術業務 (航空灯火・電気技術官／技術管理航空灯火・電気技術官)

- 夜間及び悪天候時に必要な航空灯火等の整備及び評価・改善
- 上記灯火等の運転監視及び保守・点検



飛行検査業務（飛行検査官）

- 飛行検査機による：
 - －航空保安無線施設・管制施設
 - －航空灯火
 - －計器飛行方式の機能検査及び安全性評価の実施



管制通信業務（航空管制通信官）

- 洋上を航行する航空機に管制通報の伝達及び運航に必要な情報の提供

